

# 防虫科学

季刊

第28卷—II

## 原 著

6. 小形昆虫に対する殺虫剤の微量局所施用法  
北方 節夫・椎野 明雄・小島 建一……29
7. 1-Naphthyl *N*-methylcarbamate に対する合成共力剤の  
共力効果について  
松原 弘 道……35

## 抄 録

- 昆虫ホルモンの化学と生化学 ……………40
- アメリカゴキブリの性誘引物質の単離と構造決定……………44
- ホタルの発光物質 Luciferin の構造と合成 ……………44

---

財団法人防虫科学研究所

京 都 大 学 内

昭和38年5月

“SCIENTIFIC PEST CONTROL”  
**BOTYU—KAGAKU**

Bulletin of the Institute of Insect Control

*Editor* Sankichi TAKEI

*Associate Editor* Syunro UTIDA

*Editorial Board*

Minoru OHNO, Minoru NAKAJIMA, Taturō KŌNO, Yuzo INOUE,

---

---

CONTENTS

Originals

6. A Method of Micro-Topical Application of Insecticides to Small Insects.  
Setuo KITAKATA, Akio SHINO and Ken'ichi KOJIMA.....29
7. On the Synergistic Effect of Synthetic Synergists on 1-Naphthyl *N*-  
methylcarbamate. Studies on Synergist for Insecticides, XXIII.  
Hiromichi MATSUBARA.....35

Abstract

- Chemie und Biochemie der Insectenhormone. ....40
- Isolation and Identification of the Sex Attractant of the American  
Cockroach. ....44
- The Structure and Synthesis of Firefly Luciferin. ....44

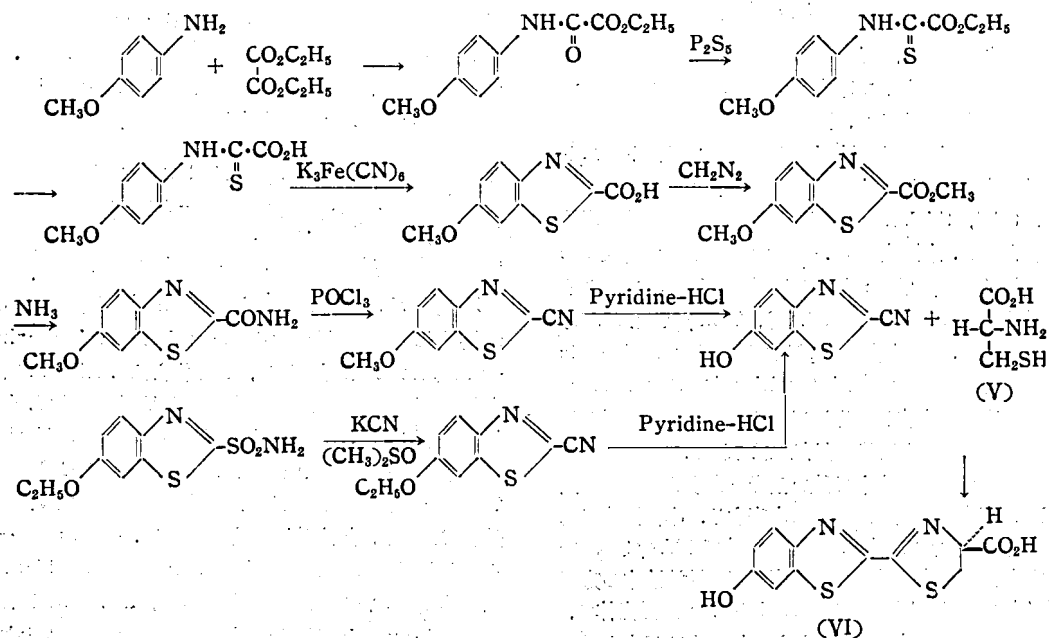
---

Published by

THE INSTITUTE OF INSECT CONTROL

Kyoto University

Kyoto, Japan



(杉田 利夫)

### 投 稿 規 定

1. 防虫科学に関する研究論文なれば誰でも投稿出来る。但し原稿の取捨は編集会議で決める。又原稿中の字句については加除修正を行うことがある。原稿は本誌規定の原稿用紙を用いること。
2. 報文は邦文又は欧文とし邦文には欧文の、欧文には邦文の要約を添える。欧文はタイプライター使用の事。表題、著者名及び所属研究機関名等は邦文欧文両者を併記する事。
3. 邦文は平かな、新かな使いとし、欧語音読には片かなを用いる。但し物質名、人名等は欧文のままとする。写真、表及び図の説明は欧文とすること。図は白紙又は青線方眼紙に丁寧に墨書し原稿とは別紙とすること。
4. 動植物の学名の下には——を付ける(イタリック体となる)。和名は片仮名をもちいる。数字はすべてアラビア数字を用い、数量の単位はメートル法による。単位及び術語の略字等は次の例による。m(メートル), cm(センチメートル), mm(ミリメートル),  $\mu$ (ミクロン),  $m^2$ (平方メートル),  $m^3$ (立方メートル), cc(立方センチメートル), L(リットル), g(グラム), kg(キログラム), mg(ミリグラム), °(摂氏度), %(パーセント), pH(水素イオン濃

度), bp(沸騰点), fp(凝固点), mp(融点), cal(カロリー), Cal(大カロリー), MW(分子量), V(ボルト), kV(キロボルト), A(アンペア), mA(ミリアンペア), W(ワット), Atm(気圧), N(規定)。

5. 句読点、カットには1割を与える。ハイフンは区割の罫線の上に明瞭に書くこと。文献には著者名、雑誌名(書名)、巻数、頁数、年号の順に記し、雑誌名には——(イタリック体)、巻数には~~~~(ゴチック体)の下線をつけること。

(1) J. Cristol: *J. Am. Chem. Soc.*, 69, 338(1947)

本文中の引用文献番号はカッコをつけて肩に小さく書く。文献は報文の最後に通し番号の順に列記する。邦文雑誌名は日本化学総覧、欧文雑誌名はChemical Abstracts; Biological Abstracts規定の略名に従う。

6. 校正は初校に限り著者が行うことを原則とする。
7. 別刷は50部贈呈する。それ以上の希望数に対しては実費を申受ける。
8. 原稿の送付には送状を附し、発送年月日、連絡先、原稿枚数、写真及図表数、別刷希望数等を記入する原稿校正の郵送は書留とし、投稿その他の連絡は下記にする。京都市左京区北白川

京都大学農学部 昆虫学研究室 内田俊郎

# KINCHYO

**PYRETHRIN**  
 Natural Pyrethrum Flowers  
 Pyrethrum Powder  
 Pyrethrum Emulsion

**DDT**  
 Powder  
 Wettable Powder  
 Emulsion

**BHC**  
 Powder  
 Wettable Powder

**2,4-D**  
 Mosquito Spirals



**Ueyamayeis Japan Insecticide Mfg. Co.**

昭和38年5月25日 印刷 昭和38年5月31日 発行

防虫科学 第28卷-II 定価 ¥ 110.

主幹 武居三吉 編集者 内田俊郎  
 京都市左京区北白川 京都大学農学部

発行所 財団法人 防虫科学研究所

京都市左京区吉田本町 京都大学内  
 (振替口座・京都5899)

印刷所 昭和印刷

京都市下京区猪熊通七条下